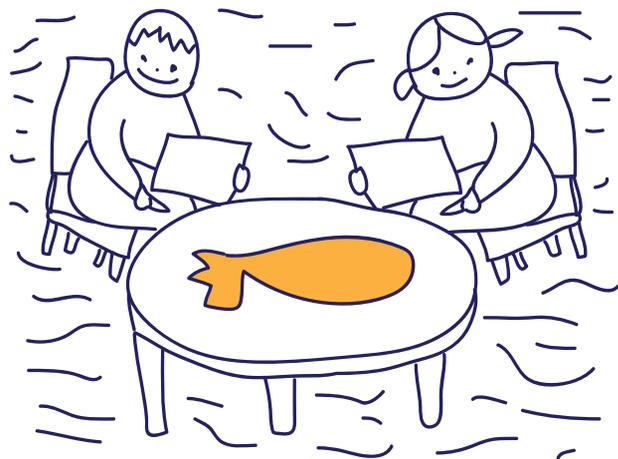


時間にすわって形をなぞる ミュージアム資料の観察



ワークショップ

**展示
関連** 立命館大学国際平和ミュージアム戦後 80 年企画
大和楓 個展「シッティング・イン・ザ・タイム」

立命館大学国際平和ミュージアムに
保管されている資料の観察とデッサ
ンをしてみよう！

8月30日 土 14:00～(約2時間)

立命館大学国際平和ミュージアムに保管されている歴史資料を特別に見せてもらってじっくり観察し、描くことで向き合うワークショップ。戦争にまつわる資料をただ見るのではなく、時間をかけて「観て描く」ことで、それぞれの資料がもつ重層的な意味や歴史の記録としての在り方を体で探ります。絵の得意・不得意に関わらず、どなたでも。描いた作品は自分で持って帰ることができます。

会場 立命館大学国際平和ミュージアム
ピースコモンズ

企画 大和楓、長谷川新

定員 7名(先着順、申込不要)

参加費 無料

持ち物 不要

(鉛筆・画用紙はこちらで用意します)

流れ ①大月功雄さん(立命館大学国際平和ミュージアム学芸員)に資料についての解説を聞く ②資料の観察とドローイング ③描いてみて感じたことを言葉にしてみる ④作品は各自持ち帰る

当日描く資料

「立命館大学国際平和ミュージアム所蔵」



砲弾の薬莖



陶製手榴弾



軍隊用小物入れ 背負い袋

問い合わせ
大和楓 (conbu13den@gmail.com)

